

平成28年 1月20日

お知らせ

資料提供先

合同庁舎記者クラブ・鳥取県政記者会・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ  
広島県政記者クラブ・山口県政記者クラブ・山口県政記者会・山口県政滝町記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

平成27年度補正予算概要  
(中国地方整備局関連)について

電話でのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局

TEL082-221-9231(代表)

(港湾空港関係)

TEL082-511-3900(代表)

【予算一般】	会 計 課 長	志 田	良 則	(直通:082-511-6041)
【総括】	企 画 課 長	祐 津	と も 広	(直通:082-511-6111)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	島 村	泰 彰	(直通:082-511-6191)
【河川・直轄】	河川計画課長	麓	博 史	(直通:082-511-6231)
【河川・補助】	地域河川課長	湯 浅	文 司	(直通:082-511-6241)
【道路・直轄】	道路計画課長	岡 本	雅 之	(直通:082-511-6301)
【道路・補助】	地域道路課長	田 中	敏 彦	(直通:082-511-6311)
【港湾】	港湾計画課長	嘉 屋	健 二	(直通:082-511-3905)
【空港】	港湾空港整備・補償課長	佐 藤	良 治	(直通:082-511-3907)
【営繕】	計 画 課 長	安 齊	真 吾	(直通:082-511-6381)
【交付金】	広域計画課長	和 田	昌 也	(直通:082-511-6131)

(広報担当窓口)

広報広聴対策官	平 川	雅 文
環境調整官	田 尾	和 也

# 平成27年度補正予算概要(中国地方整備局関係)

## 1. 基本的な考え方

平成27年度国土交通省関係補正予算については、「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」、「総合的なTPP関連政策大綱」に盛り込まれた施策に加え、災害復旧その他緊急に必要な対応を行うための所要の経費及び公共事業の契約の前倒しとしての国庫債務負担行為(ゼロ国債)が計上されたところである。

なお、補正予算の執行に当たっては、地域における公共工事の品質確保やその担い手の中長期的な確保・育成に配慮しつつ、円滑な施工の確保や予算の早期執行に万全を期する。

このため、最新の労務単価等の適用による予定価格の適正な設定、地域企業の活用に配慮しつつ適切な規模での発注等による人材の効率的活用、適切な工期の設定及び入札契約手続きの効率化の徹底等を推進するとともに、早期発注を通じた施工時期の平準化などを含む「i-Construction」の推進を図る。

## 2. 配分方針

平成27年度中国地方整備局関係補正予算については、災害復旧その他緊急に必要な対応を行うための所要の経費及び公共事業の契約の前倒しとしての国庫債務負担行為(ゼロ国債)が計上されたところである。

配分に当たっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に配分を行うこととする。

### 3. 配分対象事業費

中国地方整備局関係補正予算(配分額) 385 億円

#### <内 訳>

#### ◆災害復旧・防災減災事業への対応 232 億円

##### ○公共土木施設等の災害復旧等

平成 27 年発生に係る台風、豪雨等により被害を受けた公共土木施設等の災害復旧等。

##### ○自然災害リスクを踏まえた緊急防災対策

###### ①河川等の緊急防災事業

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨等により発生した水害・土砂災害を踏まえ、人命被害や国民の生活に大きな支障が生じるおそれのある地域において、安全・安心を確保するため、緊急的に対策を実施。

###### ②道路の緊急防災事業

豪雨等による自然災害リスクを回避するため、災害時の安定的な道路交通を支える代替路等の整備を推進。

###### ③港湾の緊急防災事業

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨をもたらした台風 18 号等により被災が生じた港湾施設等の緊急対策を実施。

###### ④総合的な緊急防災事業（防災・安全交付金）

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨等を踏まえた水害・土砂災害対策、災害時の安定的な道路交通を支える代替路等の整備等の地方公共団体が実施する事業に対して、総合的な支援を実施。

#### <主な事業箇所>

- ・斐伊川一般河川改修事業【島根県・直轄】
- ・吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業【岡山県・直轄】
- ・山陰道 鳥取西道路【鳥取県・直轄】
- ・一般国道 313 号 倉吉関金道路【鳥取県・補助】
- ・一般国道 2 号 東広島バイパス【広島県・直轄】
- ・主要地方道 吉田豊栄線【広島県・補助】
- ・山口 191 号防災・震災対策【山口県・直轄】
- ・河下港国内物流ターミナル整備事業【島根県・補助】

## ◆国庫債務負担行為(ゼロ国債) 154億円

公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

＜主な事業箇所＞

- ・ 皆生海岸直轄海岸 海岸保全施設整備事業【鳥取県・直轄】
- ・ 広島西部山系直轄特定緊急砂防事業【広島県・直轄】
- ・ 山陰道 多伎・朝山道路【島根県・直轄】
- ・ 一般国道2号 安芸バイパス【広島県・直轄】
- ・ 山陰道 長門・俵山道路【山口県・直轄】
- ・ 広島市街地の高潮対策事業【広島県・直轄】
- ・ 徳山下松港国際物流ターミナル整備事業【山口県・直轄】 等

#### 4. 平成27年度補正予算 中国地方整備局事業計画概要

(1) 一般公共事業費及び国庫債務負担行為（ゼロ国債）  
【事業費】

(単位：百万円)

区 分	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
<b>治 水</b>	<b>3,757</b>	<b>459</b>	<b>4,217</b>	<b>2,901</b>	<b>1,615</b>	<b>4,516</b>	<b>6,658</b>	<b>2,074</b>	<b>8,733</b>
直 轄	3,757	459	4,217	2,901	1,615	4,516	6,658	2,074	8,733
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>海 岸</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>696</b>	<b>0</b>	<b>696</b>	<b>696</b>	<b>0</b>	<b>696</b>
直 轄	0	0	0	696	0	696	696	0	696
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>道 路</b>	<b>6,612</b>	<b>640</b>	<b>7,252</b>	<b>2,820</b>	<b>4,882</b>	<b>7,702</b>	<b>9,432</b>	<b>5,522</b>	<b>14,954</b>
直 轄	3,027	640	3,667	2,820	4,882	7,702	5,847	5,522	11,369
補 助	3,585	0	3,585	0	0	0	3,585	0	3,585
<b>港湾整備</b>	<b>160</b>	<b>360</b>	<b>520</b>	<b>2,331</b>	<b>0</b>	<b>2,331</b>	<b>2,491</b>	<b>360</b>	<b>2,851</b>
直 轄	160	0	160	2,331	0	2,331	2,491	0	2,491
補 助	0	360	360	0	0	0	0	360	360
<b>空港整備</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
直 轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>市街地整備</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>都市水環境整備</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>120</b>	<b>120</b>	<b>0</b>	<b>120</b>	<b>120</b>
直 轄	0	0	0	0	120	120	0	120	120
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>下水道</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>国営公園等</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
直 轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>社会資本総合整備総合交付金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>防災・安全交付金</b>	<b>11,166</b>	<b>0</b>	<b>11,166</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>11,166</b>	<b>0</b>	<b>11,166</b>
補 助	11,166	0	11,166	0	0	0	11,166	0	11,166
<b>一 般 公 共 計</b>	<b>21,695</b>	<b>1,459</b>	<b>23,155</b>	<b>8,748</b>	<b>6,617</b>	<b>15,365</b>	<b>30,443</b>	<b>8,076</b>	<b>38,520</b>
直 轄	6,944	1,099	8,044	8,748	6,617	15,365	15,692	7,716	23,409
補 助	14,751	360	15,111	0	0	0	14,751	360	15,111
<b>官庁営繕</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
直 轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>災害復旧費等</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
直 轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 助	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>21,695</b>	<b>1,459</b>	<b>23,155</b>	<b>8,748</b>	<b>6,617</b>	<b>15,365</b>	<b>30,443</b>	<b>8,076</b>	<b>38,520</b>
直 轄	6,944	1,099	8,044	8,748	6,617	15,365	15,692	7,716	23,409
補 助	14,751	360	15,111	0	0	0	14,751	360	15,111

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの

※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

## (2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県								
	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	1,720	0	1,720	0	0	0	1,720	0	1,720
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	1,084	0	1,084	0	0	0	1,084	0	1,084
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	2,804	0	2,804	0	0	0	2,804	0	2,804

	島 根 県								
	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港 湾 整 備	0	360	360	0	0	0	0	360	360
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	1,217	0	1,217	0	0	0	1,217	0	1,217
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,217	360	1,577	0	0	0	1,217	360	1,577

	岡 山 県								
	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	1,110	0	1,110	0	0	0	1,110	0	1,110
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	2,081	0	2,081	0	0	0	2,081	0	2,081
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3,191	0	3,191	0	0	0	3,191	0	3,191

(事業費ベース 単位：百万円)

	広島県								
	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	755	0	755	0	0	0	755	0	755
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	4,735	0	4,735	0	0	0	4,735	0	4,735
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5,490	0	5,490	0	0	0	5,490	0	5,490

	山口県								
	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港湾整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	2,048	0	2,048	0	0	0	2,048	0	2,048
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,048	0	2,048	0	0	0	2,048	0	2,048

	合計								
	災害復旧・防災減災事業への対応			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	3,585	0	3,585	0	0	0	3,585	0	3,585
港湾整備	0	360	360	0	0	0	0	360	360
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災・安全交付金	11,166	0	11,166	0	0	0	11,166	0	11,166
災害復旧費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14,751	360	15,111	0	0	0	14,751	360	15,111

## **5.主要事業箇所**

# 主要事業箇所一覧

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
<b>○ 災害復旧・防災減災事業への対応</b>					
千代川一般河川改修事業（徳吉地区）	河川	直轄		—	河-1
斐伊川一般河川改修事業（大橋川地区）	河川	直轄		—	河-4
江の川下流一般河川改修事業（八神地区）	河川	直轄		—	河-5
吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業（高潮対策）	河川	直轄		—	河-6
芦田川一般河川改修事業（新市地区）	河川	直轄		—	河-7
広島市街地の高潮対策事業	河川	直轄		—	河-8
佐波川一般河川改修事業（堀地区）	河川	直轄		新規着手	河-10
危機管理型ハード対策	河川	直轄		新規着手	河-11
河川維持修繕事業	河川	直轄		—	河-12
山陰道 鳥取西道路	道路	直轄		H29完成予定※1 (吉岡温泉IC(仮称)～青谷IC)	道-2
一般国道313号 倉吉道路 一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	—	道-3
島根54号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-4
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-6
一般国道2号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）	道路	直轄		—	道-8
一般国道2号 東広島バイパス	道路	直轄		—	道-11
主要地方道 吉田豊栄線	道路	補助	広島県	—	道-12
山口191号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-13
一般国道2号 岩国・大竹道路	道路	直轄		—	道-14
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄		—	港-3
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-4

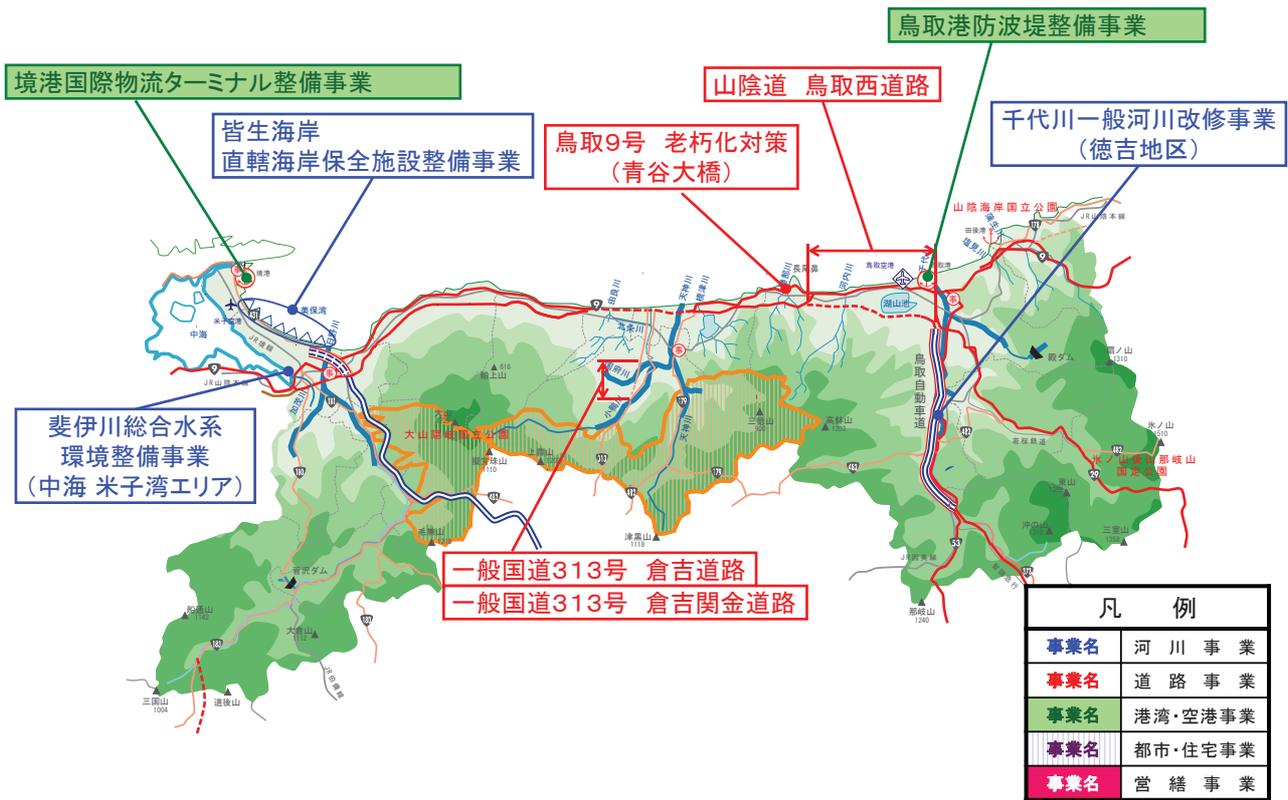
※1 用地取得が速やかに完了し、鳥取県による埋蔵文化財調査が平成27年度迄に完了する場合。

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
<b>○ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）</b>					
皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-2
斐伊川総合水系環境整備事業（中海 米子湾エリア）	河川	直轄		—	河-3
吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業（高潮対策）	河川	直轄		—	河-6
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-9
河川維持修繕事業	河川	直轄		—	河-12
鳥取9号 老朽化対策	道路	直轄		—	道-1
山陰道 鳥取西道路	道路	直轄		H29完成予定※1 (吉岡温泉IC(仮称)～青谷IC)	道-2
山陰道 多伎・朝山道路	道路	直轄		H30完成予定※2 (多伎IC(仮称)～朝山IC(仮称))	道-5
岡山2号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-7
岡山53号交差点改良等（岡大入口交差点改良）	道路	直轄		—	道-9
広島2号 老朽化対策	道路	直轄		—	道-10
一般国道2号 安芸バイパス	道路	直轄		—	道-11
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-15
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄		—	港-1
境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		H28完成予定	港-2
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H28完成予定（部分）	港-5
広島港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-6
尾道糸崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-7
広島市街地の高潮対策事業	港湾	直轄		—	港-8
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-9
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-10

※1 用地取得が速やかに完了し、鳥取県による埋蔵文化財調査が平成27年度迄に完了する場合。

※2 用地取得及び猛禽類保全対策等が速やかに完了する場合。

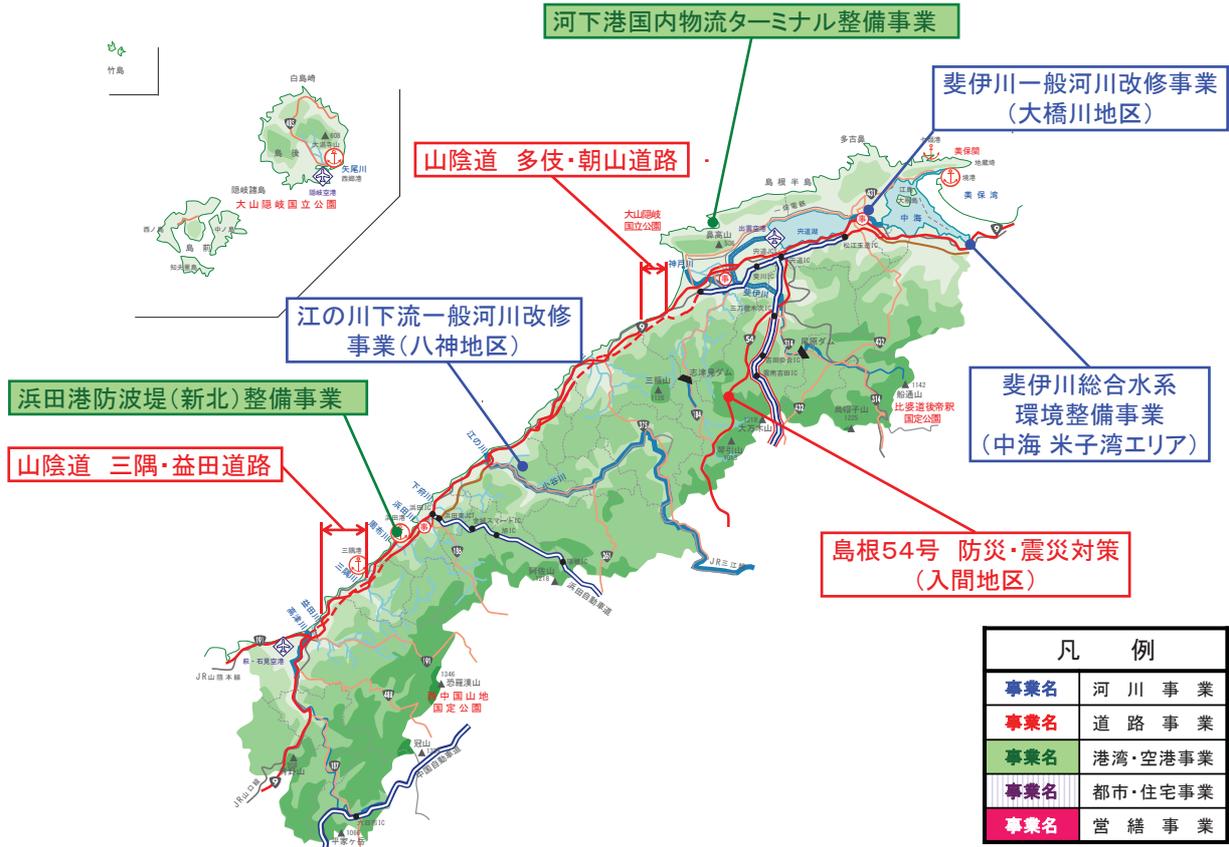
# 主要事業箇所【鳥取県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川一般河川改修事業（徳吉地区）	河川	直轄		—	河-1
皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-2
斐伊川総合水系環境整備事業（中海 米子湾エリア）	河川	直轄		—	河-3
鳥取9号 老朽化対策	道路	直轄		—	道-1
山陰道 鳥取西道路	道路	直轄		H29完成予定※ （吉岡温泉IC（仮称） ～青谷IC）	道-2
一般国道313号 倉吉道路 一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	—	道-3
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄		—	港-1
境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		H28完成予定	港-2

※用地取得が速やかに完了し、鳥取県による埋蔵文化財調査が平成27年度迄に完了する場合。

# 主要事業箇所【島根県】

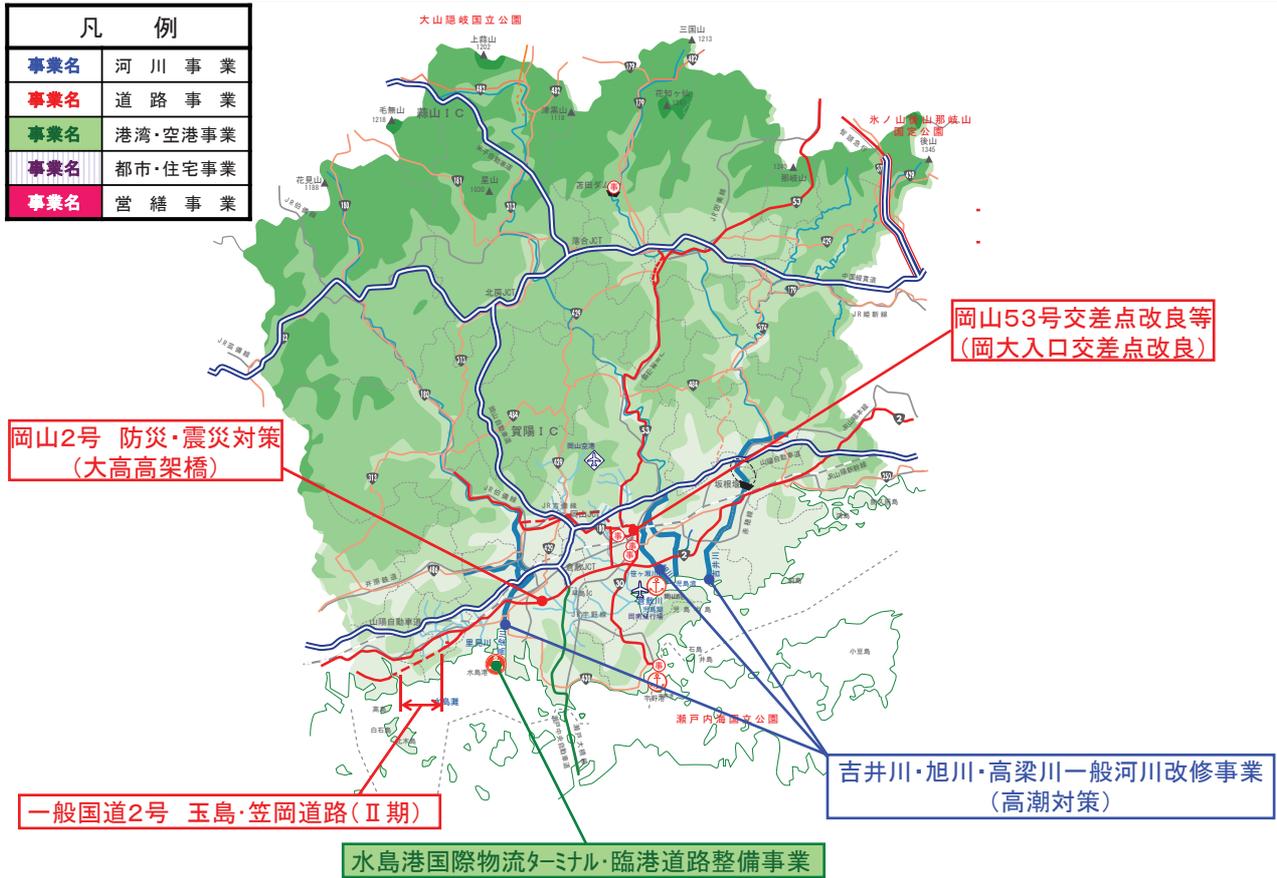


事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川総合水系環境整備事業(中海 米子湾エリア)	河川	直轄		—	河-3
斐伊川一般河川改修事業(大橋川地区)	河川	直轄		—	河-4
江の川下流一般河川改修事業(八神地区)	河川	直轄		—	河-5
島根54号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-4
山陰道 多伎・朝山道路	道路	直轄		H30完成予定※ (多伎IC(仮称) ~朝山IC(仮称))	道-5
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-6
浜田港防波堤(新北)整備事業	港湾	直轄		—	港-3
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-4

※用地取得及び猛禽類保全対策等が速やかに完了する場合。

# 主要事業箇所【岡山県】

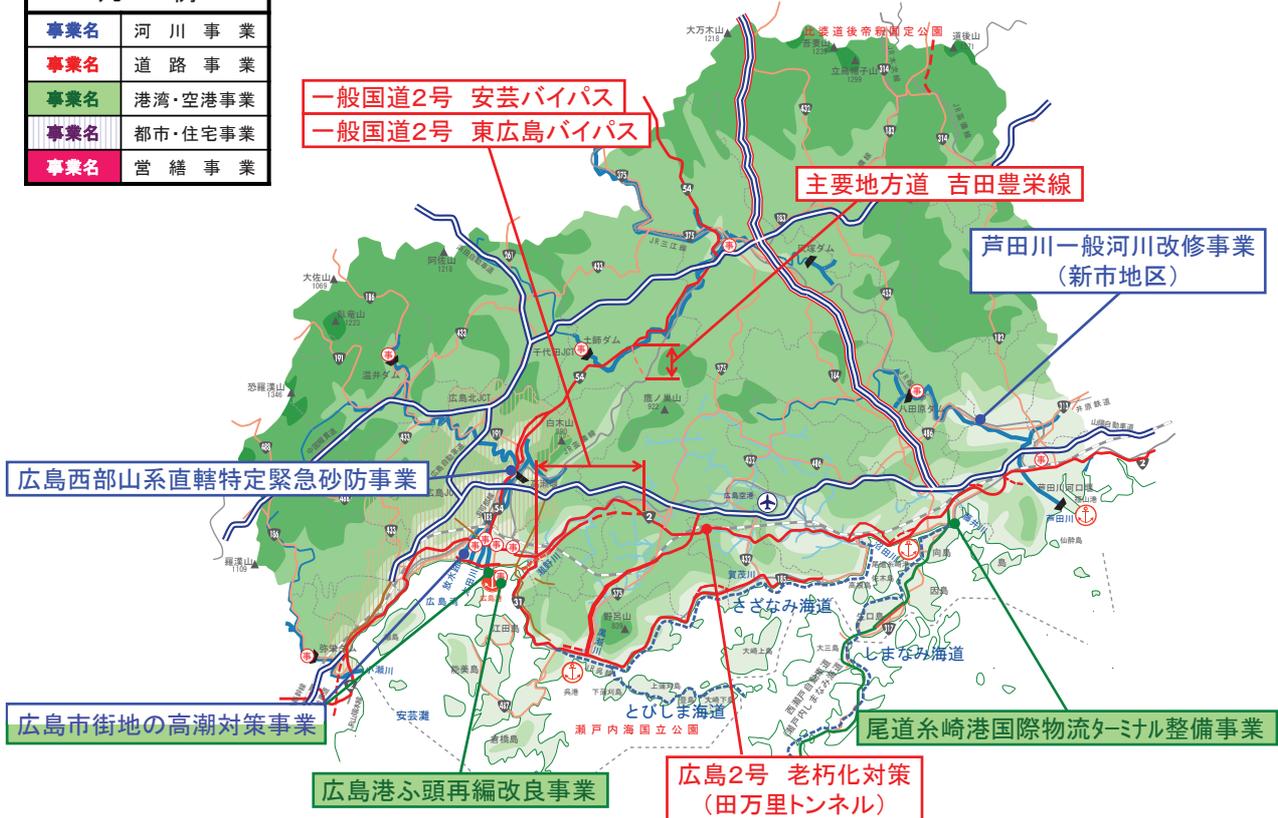
凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業 (高潮対策)	河川	直轄		—	河-6
岡山2号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-7
一般国道2号 玉島・笠岡道路 (Ⅱ期)	道路	直轄		—	道-8
岡山53号交差点改良等 (岡大入口交差点改良)	道路	直轄		—	道-9
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H28完成予定 (部分)	港-5

# 主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川一般河川改修事業 (新市地区)	河川	直轄		—	河-7
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-8 港-8
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-9
広島2号 老朽化対策	道路	直轄		—	道-10
一般国道2号 安芸バイパス・東広島バイパス	道路	直轄		—	道-11
主要地方道 吉田豊栄線	道路	補助	広島県	—	道-12
広島港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-6
尾道系崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-7

# 主要事業箇所【山口県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川一般河川改修事業 (堀地区)	河川	直轄		新規着手	河-10
山口191号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-13
一般国道2号 岩国・大竹道路	道路	直轄		—	道-14
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-15
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-9
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-10

# 事業別一覧表

## ○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川一般河川改修事業（徳吉地区）	河川	直轄		—	河-1
皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-2
斐伊川総合水系環境整備事業（中海 米子湾エリア）	河川	直轄		—	河-3
斐伊川一般河川改修事業（大橋川地区）	河川	直轄		—	河-4
江の川下流一般河川改修事業（八神地区）	河川	直轄		—	河-5
吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業（高潮対策）	河川	直轄		—	河-6
芦田川一般河川改修事業（新市地区）	河川	直轄		—	河-7
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-8 港-8
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-9
佐波川一般河川改修事業（堀地区）	河川	直轄		新規着手	河-10
危機管理型ハード対策	河川	直轄		新規着手	河-11
河川維持修繕事業	河川	直轄		—	河-12

## ○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取9号 老朽化対策	道路	直轄		—	道-1
山陰道 鳥取西道路	道路	直轄		H29完成予定※1 (吉岡温泉IC(仮称) ~青谷IC)	道-2
一般国道313号 倉吉道路 一般国道313号 倉吉関金道路	道路	補助	鳥取県	—	道-3
島根54号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-4
山陰道 多伎・朝山道路	道路	直轄		H30完成予定※2 (多伎IC(仮称) ~朝山IC(仮称))	道-5
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-6
岡山2号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-7
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)	道路	直轄		—	道-8
岡山53号交差点改良等(岡大入口交差点改良)	道路	直轄		—	道-9
広島2号 老朽化対策	道路	直轄		—	道-10
一般国道2号 安芸バイパス・東広島バイパス	道路	直轄		—	道-11
主要地方道 吉田豊米線	道路	補助	広島県	—	道-12
山口191号 防災・震災対策	道路	直轄		—	道-13
一般国道2号 岩国・大竹道路	道路	直轄		—	道-14
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31完成予定	道-15

※1 用地取得が速やかに完了し、鳥取県による埋蔵文化財調査が平成27年度迄に完了する場合。

※2 用地取得及び猛禽類保全対策等が速やかに完了する場合。

## ○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄		—	港-1
境港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		H28完成予定	港-2
浜田港防波堤(新北)整備事業	港湾	直轄		—	港-3
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-4
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄		H28完成予定(部分)	港-5
広島港心頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-6
尾道系崎港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-7
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-8 港-8
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-9
宇部港航路・泊地整備事業	港湾	直轄		—	港-10

せんだいがわ  
**千代川一般河川改修事業**  
とくよし  
**(徳吉地区)**

**河-1**

事業費169百万円 ※千代川水系全体

**●災害復旧・防災減災事業への対応**

**事業推進**

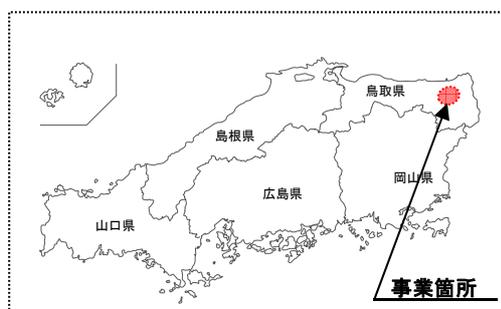
**1. 事業の必要性及び概要**

当該地区は、固定堰による洪水時の水位のせき上げや流下断面の不足により、流下能力が不足しているとともに、堤防詳細点検の結果、堤防の浸透に対する安全性が不足しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、河道掘削および堤防の浸透対策を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

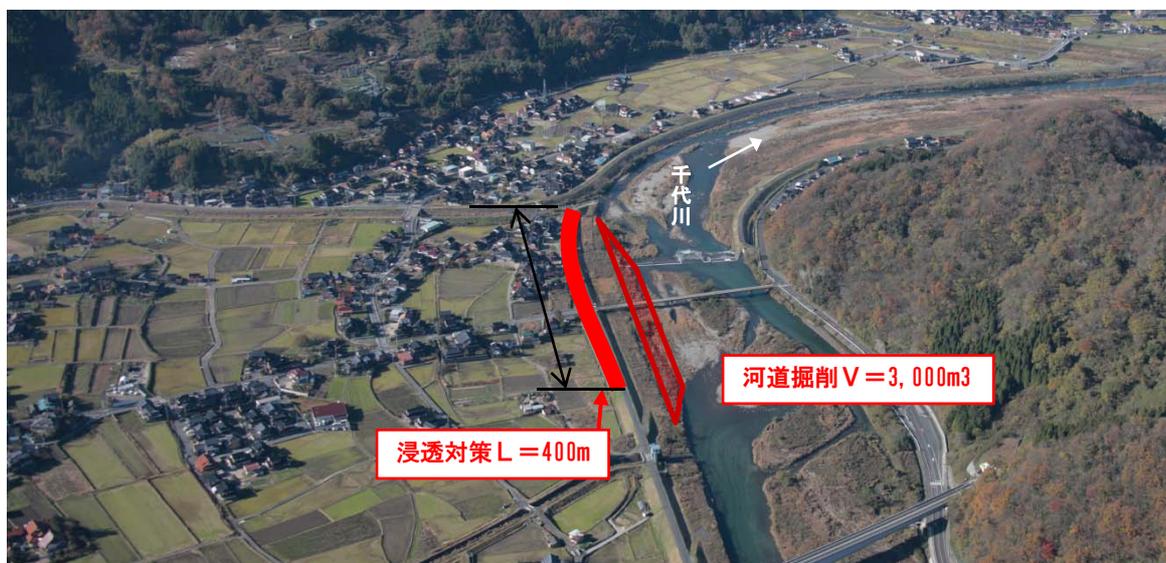
**2. 事業箇所**

とっとり かわはらちょう さぬき  
鳥取県鳥取市河原町佐貫地先



**3. 平成27年度(補正) 予定事業内容**

千代川徳吉地区において、河道掘削 $V=3,000\text{m}^3$ 、堤防の浸透対策 $L=400\text{m}$ を実施します。



**4. 期待される整備効果**

河川整備計画の目標である昭和54年10月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

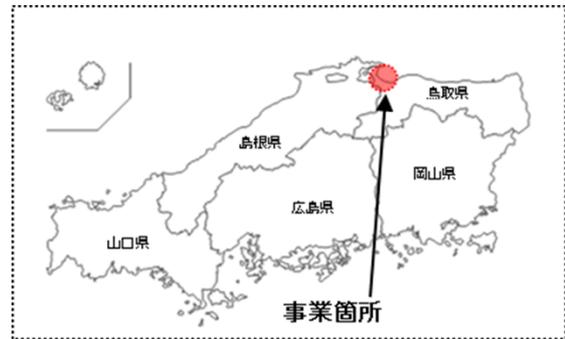
## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、「かなな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから著しい海岸侵食が生じています。背後には皆生温泉や住宅密集地があり、国道431号線沿いには家屋や商業店が多数進出し人口も増加していることから、砂浜を保全するために沖合施設の設置や養浜を実施しています。

## 2. 事業箇所

よなご かいけ さかいみなのと さいのかみちよう  
鳥取県米子市皆生地先～境港市佐斐神町地先



## 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、両三柳地区において沖合施設(離岸堤)1基を設置します。



## 4. 期待される整備効果

海岸侵食による被害を防止するとともに、利用者が安心して快適に利用できる自然豊かな砂浜を保全します。

## 1. 事業の必要性及び概要

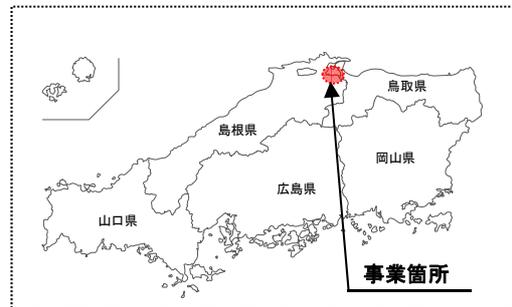
## 事業推進

斐伊川水系斐伊川の中海は、水質の観測が始まった昭和48年頃から、環境基準を満足していない状態が続いています。また、赤潮といった富栄養化現象が頻発するとともに、貧酸素水塊の形成、移動に伴う青潮の発生など、湖の生態環境に大きな影響を与えています。

このため、水質改善、沿岸環境改善を目的として、沿岸域において覆砂を実施し、生物の生息環境を改善することにより、湖の自然浄化機能を向上させ、水質浄化を図ります。

## 2. 事業箇所

よなご きんかいちょう  
鳥取県米子市錦海町地先  
やすぎ ほひじまちょう  
島根県安来市穂日島町地先



## 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

斐伊川 中海 米子湾エリアにおいて、覆砂A=7haを実施します。



## 4. 期待される整備効果

生物の生息環境が改善され、コアマモやアサリ等の生態系が回復し、自然の浄化機能による水質浄化の早期効果発現が期待される。

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 事業推進

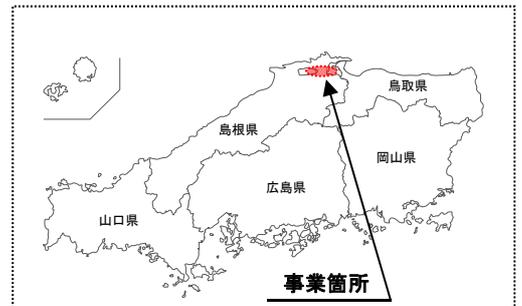
### 1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する風情ある水辺景観を醸し出す川である反面、沿川は堤防が未整備であるとともに、上下流の2箇所にて狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、山陰地方の中心都市である県都松江の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

### 2. 事業箇所

まつえ ふくとみちよう ひがしちややまち  
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

斐伊川大橋川地区において、築堤護岸L=450m、樋門1基を実施します。



### 4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

ごうのかわ  
**江の川下流一般河川改修事業**  
やかみ  
**(八神地区)**

河-5

事業費683百万円 ※江の川下流全体

●**災害復旧・防災減災事業への対応**

**事業推進**

1. 事業の必要性及び概要

江の川下流八神地区では、流下能力が著しく不足していることから、昭和47年7月洪水により117戸の家屋浸水被害が発生し、近年においても平成11年6月に1戸の浸水被害が発生しています。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備等を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

2. 事業箇所

ごうつ まつかわちょうやかみ  
島根県江津市松川町八神地先



3. 平成27年度(補正)予定事業内容

江の川下流八神地区において、堤防整備に先立ち、地盤改良を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、無堤部等における重大な被害を防止し、洪水のはん濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

# 吉井川・旭川・高梁川一般河川改修事業 (高潮対策)

河-6

事業費1,065百万円

事業費1,270百万円(ゼロ国債)

※吉井川・旭川・高梁川水系全体

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

## 1. 事業の必要生及び概要

吉井川・旭川・高梁川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮等によるはん濫が発生するおそれがあります。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として高潮対策を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

## 2. 事業箇所

おかやま ひがし くぼん

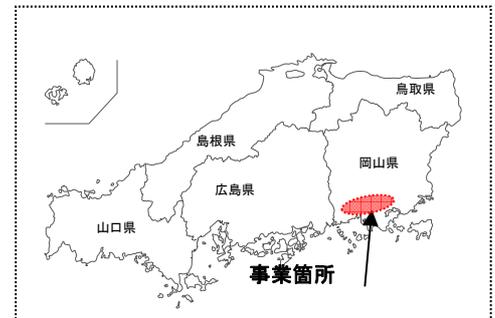
岡山県岡山市東区九幡地先

おかやま なか えざき

岡山県岡山市中区江崎地先

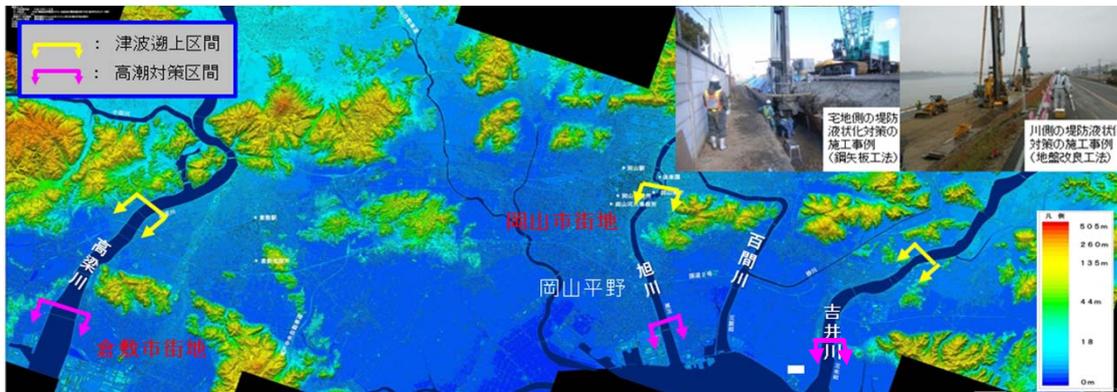
くらしき たましもおとしま つらじまちょうつるしんでん

岡山県倉敷市玉島乙島、連島町鶴新田地先



## 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

吉井川・旭川・高梁川の下流部において、高潮対策L=670mを実施します。



高梁川

旭川

吉井川



## 4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、既往最大の高潮が再び発生した場合においても、浸水被害が解消されます。

あしだ がわ  
**芦田川一般河川改修事業**  
しんいち  
**(新市地区)**

**河-7**

事業費189百万円 ※芦田川水系全体

**●災害復旧・防災減災事業への対応**

**事業推進**

**1. 事業の必要性及び概要**

芦田川新市地区は堤防詳細点検の結果、堤防の浸透に対する安全性が不足しています。当該地区には人口・資産が集中しており、一度はん濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

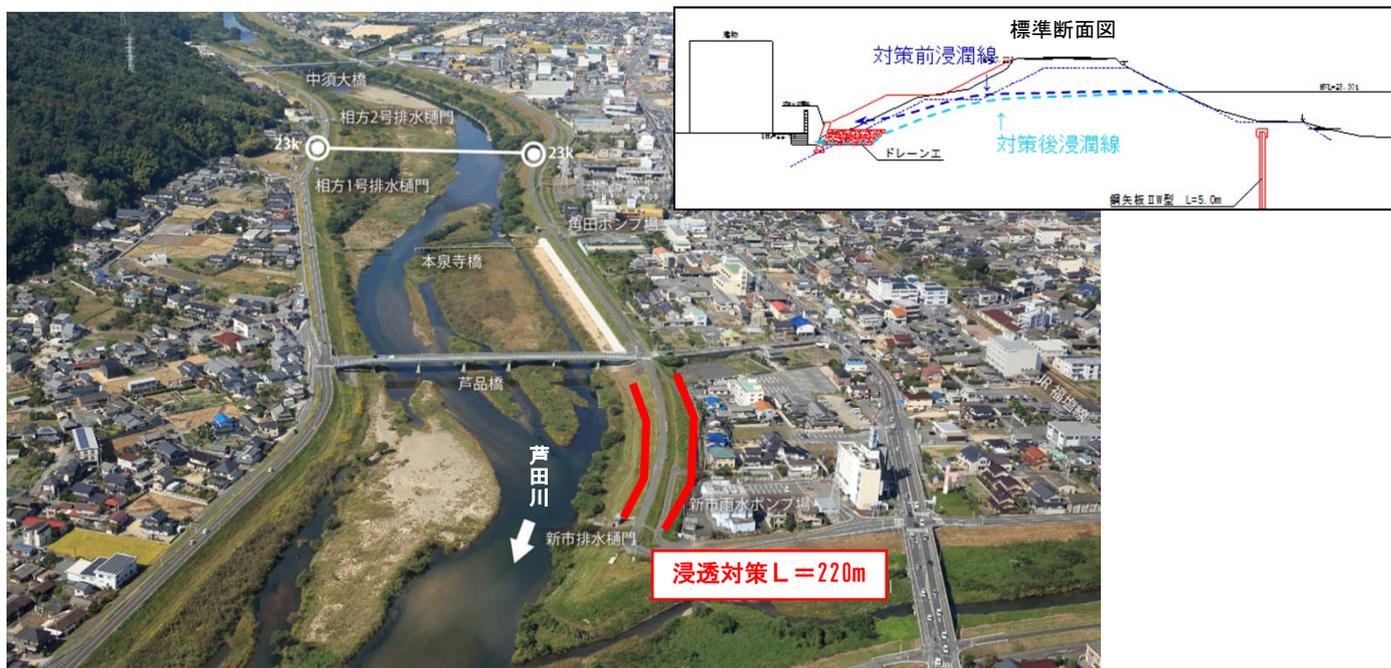
このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防の浸透対策を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

**2. 事業箇所**

ふくやま しんいちちょう  
広島県福山市新市町地先

**3. 平成27年度(補正) 予定事業内容**

芦田川新市地区において、浸透対策L=220mを実施します。



**4. 期待される整備効果**

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、洪水のはん濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、高潮対策事業を実施しています。

なお、早期に事業を完成させるため、市・県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を推進しています。

### 2. 事業箇所

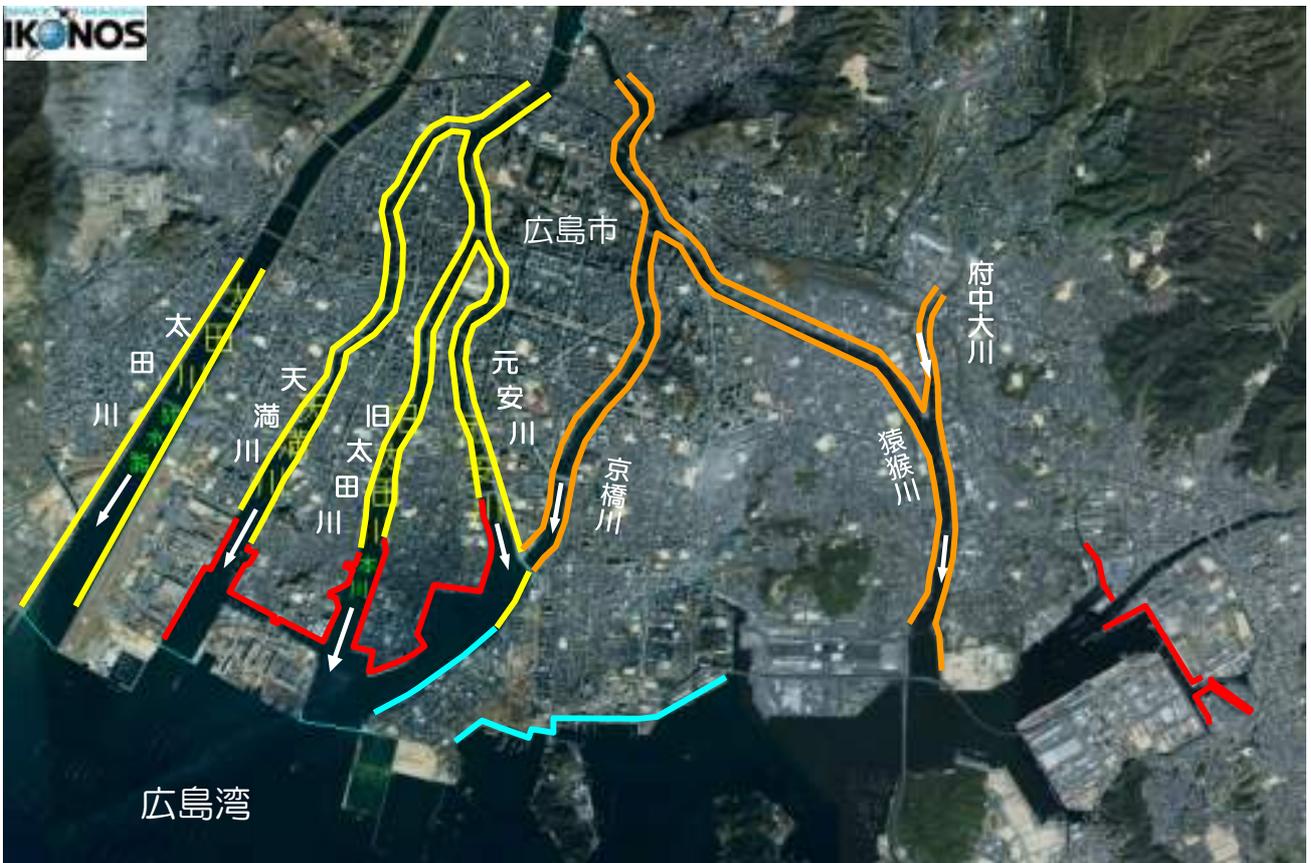
ひろしま  
広島県広島市、  
あき かいたちょう  
安芸郡海田町



凡例:

- 河川直轄整備区間 ——
- 河川補助計画区間 ——
- 海岸直轄整備区間 ——
- 海岸補助計画区間 ——

注)河川・海岸補助は、社会資本整備総合交付金へ移行



### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

#### 河川事業区間について

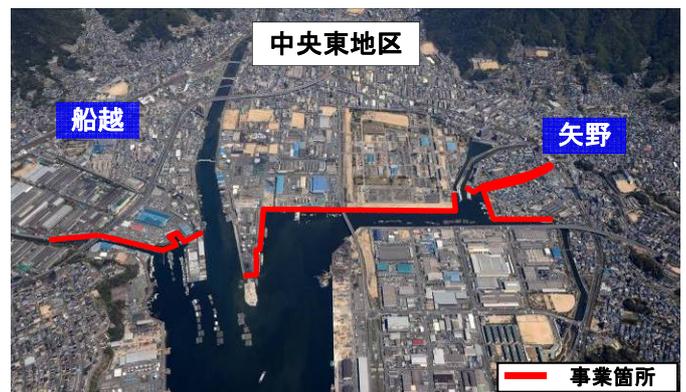
広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位を観測 TP+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」に位置づけ重点的に整備を進め、平成24年度には当該区間においては、再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)を整備済みです。天満川の観音地区において、高潮堤防の整備を実施します。



#### 海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次に渡り高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があります、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区(江波、吉島)中央東地区(矢野、船越)において、高潮、津波に対応するため、護岸の嵩上げ、耐震改良を実施します。



#### 4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様生命、財産を守ります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成26年8月豪雨災害においては、広島市安佐南区から安佐北区を中心に、土砂災害による甚大な被害が発生しました。この災害により被害を受けた地域の溪流は荒廃が進んでおり、今後の降雨による土砂災害の危険性が高くなっているため、早急な対策が必要です。

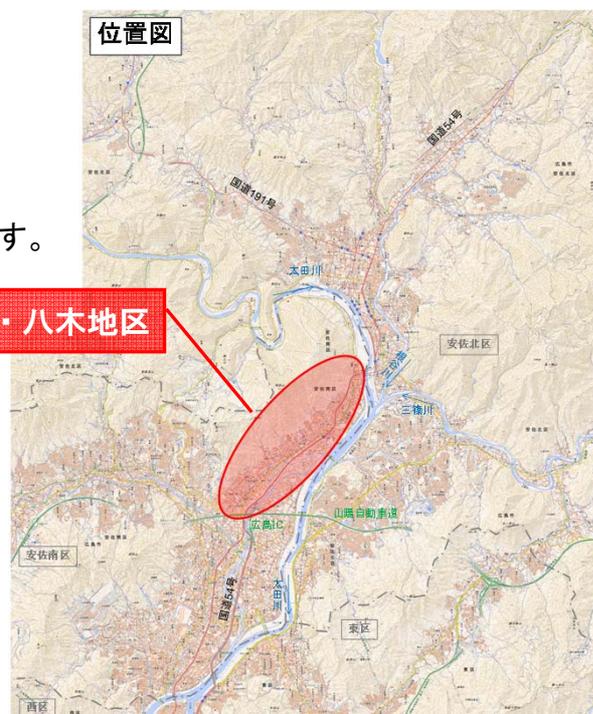
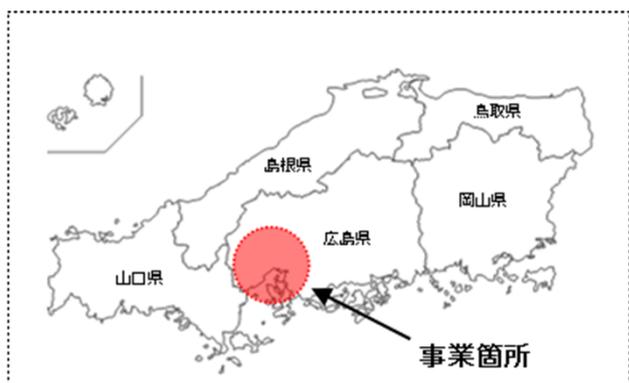
土砂災害による被害の発生を防止し、土石流から人命や資産等を保全するため砂防堰堤等の整備を推進します。

2. 事業箇所

ひろしま あさみなみ みどりい やぎ  
広島県広島市安佐南区緑井、八木地先

3. 平成27年度(補正)予定事業内容

みどりい やぎ  
緑井・八木地区において砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

平成26年8月豪雨により甚大な被害を受けた溪流において、集中的に砂防堰堤等の整備をおこなうことにより、再度災害の発生を防止し、土石流から人命や資産等を保全します。

さばがわ  
**佐波川一般河川改修事業**  
ほり  
**(堀地区)**

事業費162百万円

**河-10**

事業費100百万円(ゼロ国債)

※佐波川水系全体

●**災害復旧・防災減災事業への対応**

**新規着手**

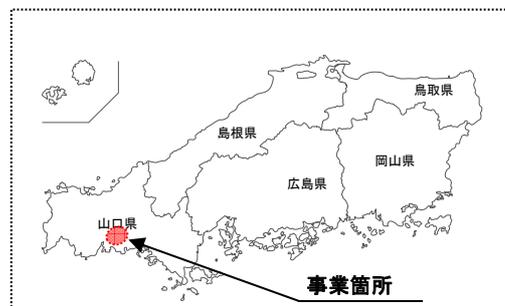
### 1. 事業の必要性及び概要

佐波川堀地区は、堤防詳細点検の結果、堤防の浸透に対する安全性が不足しています。当該地区には人口・資産が集中しており、一度はん濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防の浸透対策を緊急的に行い、治水安全度の向上を図ります。

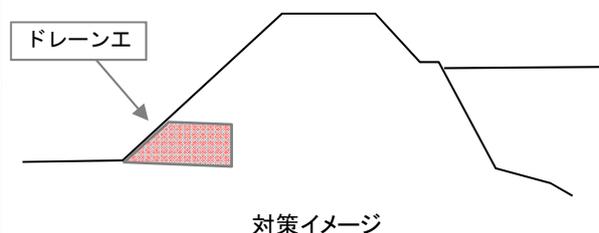
### 2. 事業箇所

やまぐち とくちほり  
山口県山口市徳地堀地先



### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

佐波川堀地区において、浸透対策L=800mを実施します。



### 4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、洪水のはん濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 新規着手

### 1. 事業の必要性及び概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、はん濫リスクが高いにも関わらず、当面の間、上下流バランス等の観点から堤防整備に至らない区間について、決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう、堤防構造を工夫する対策を実施します。

### 2. 事業箇所

中国地方整備局管内

### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

中国地方整備局管内において、堤防天端の保護(約10km)、堤防裏法尻の補強(約2km)を実施します。

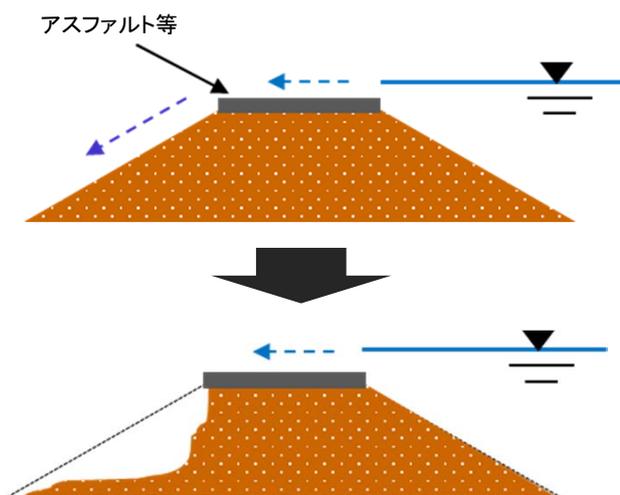
#### 堤防天端の保護

堤防天端をアスファルト等で保護し、堤防への雨水の浸透を抑制するとともに、越水した場合には法肩部の崩壊の進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

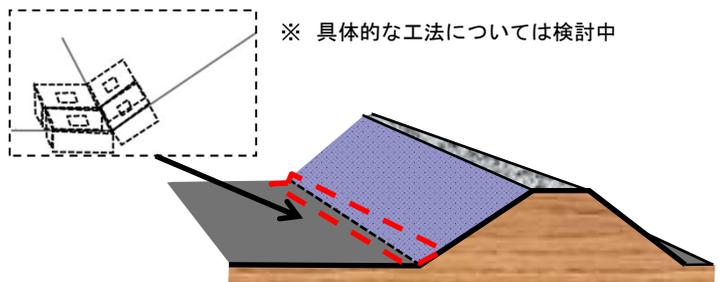
#### 堤防裏法尻の補強

裏法尻をブロック等で補強し、越水した場合には深掘れの進行を遅らせることにより、決壊までの時間を少しでも延ばす

#### 堤防天端をアスファルト等で保護



#### 堤防裏法尻をブロック等で補強



堤防裏法尻の補強イメージ

### 4. 期待される整備効果

堤防の越水等が発生した場合でも、決壊までの時間を引き延ばすことができ、はん濫が発生した場合の被害軽減が図られます。

# 河川維持修繕事業

事業費

459百万円(中国地方整備局管内)

事業費

1,450百万円(ゼロ国債)

河-12

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 防災・老朽化対策

### 1. 事業の必要性及び概要

平成27年9月関東・東北豪雨を受け、策定した「水防災意識社会 再構築ビジョン」の取組の一環として、水害リスクの高い区間において住民目線のソフト対策を実施します。

また、老朽化の進行や出水等により、機能が低下した河川管理施設(樋門、護岸等)の補修を実施します。

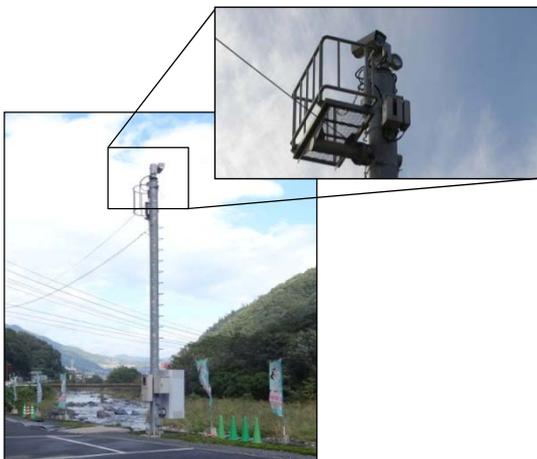
### 2. 事業箇所

中国地方整備局管内

### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

#### ソフト対策

洪水に対しリスクが高い区間において水位計やカメラを設置します。



洪水の状況を確認するカメラ

#### 河川管理施設の補修

老朽化が進行し、機能低下した樋門、護岸等において、緊急的に補修を行うことで機能の回復および延命化を図ります。

補修においては、劣化状態を適切に診断することで効率的な補修等を行い、ライフサイクルコストの低減に努めます。



高潮により損傷した護岸

### 4. 期待される整備効果

住民が自らリスクを察知し自主的な避難行動のきっかけとなる情報が提供できます。  
また、河川管理施設の補修を適切に行うことにより、施設の信頼性を確保するとともに、延命化等によるトータルコストの縮減が図れます。

## 1. 事業の必要性及び概要

## 老朽化対策

補正予算(ゼロ国債)の充当により、定期点検等の結果、速やかに修繕が必要と判断された、  
青谷大橋等の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図  
ります。

## 2. 代表事業箇所

一般国道9号 青谷大橋  
(鳥取県鳥取市青谷町青谷)



## 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

当該橋梁は1964年に完成し、50年以上、国道9号の交通を支えてきました。また、海に近く潮風の影響を受け、鋼材のさびによる部材の断面欠損が発生しています。このまま放置すると一般の交通に影響が及ぶおそれがあるため、補正予算により、緊急的に塗装の塗り替えや橋の部材の補修を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

全景



損傷状況写真



橋の老朽化

## 4. 期待される整備効果

老朽化が進む橋梁等の道路構造物の補修を行うことで、地震等の災害発生時における被害の回避又は軽減を図ります。

# とっとりにし 山陰道 鳥取西道路

事業費660百万円  
事業費980百万円(ゼロ国債)

道-2

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

山陰道 鳥取西道路は、災害時の代替路の確保、鳥取市内の交通混雑緩和を目的とした、鳥取市本高から同市青谷町青谷に至る延長19.3kmの自動車専用道路です。

このうち、吉岡温泉IC(仮称)～青谷IC間は平成29年度の開通を目指し、事業を推進しています。

### 2. 事業箇所

鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷

### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

鳥取西IC～青谷IC間の改良工事、橋梁工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



※用地取得が速やかに完了し、鳥取県による埋蔵文化財調査が平成27年度迄に完了する場合



写真① 松原地区  
(道路の高さまで山を切っています。)



写真② 下坂本地区  
(橋を造っています。)

### 4. 期待される整備効果

#### ■代替路の確保

・並行する国道9号では、交通事故や積雪時のスタック等により全面通行止めが頻発しています。

(H17年度以降全面通行止 ⇒ 延べ19回、累計24時間、1回あたり約1.3時間)

・鳥取西道路の整備により、災害時等における代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



国道9号 冬季障害状況(気高町日光坂)

スタックにより、大型車が立ち往生 (H23.1.26)

一般国道313号 倉吉道路（鳥取県） 事業費140百万円  
 一般国道313号 倉吉関金道路（鳥取県）事業費740百万円

道-3

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

北条湯原道路は、鳥取県倉吉市を中心とする鳥取県中部地方生活圏と岡山県真庭地方生活圏を相互に連絡し、高規格幹線道路である山陰自動車道や中国横断自動車道岡山米子線と一体となって広域的な道路ネットワークを形成する延長約50kmの地域高規格道路です。

「倉吉道路」、「倉吉関金道路」は、北条湯原道路の一部を構成し、一般国道313号の線形不良区間の迂回及び倉吉市内の渋滞解消を目的とした延長4.1km及び7.0kmの道路です。

2. 事業箇所

倉吉道路：  
 鳥取県倉吉市小鴨～和田  
 倉吉関金道路：  
 鳥取県倉吉市関金町関金宿～倉吉市小鴨



3. 平成27年度（補正）予定事業内容

倉吉道路は改良工事、倉吉関金道路は橋梁下部工事、改良工事等を推進し、着実な事業進捗を図ります。

4. 期待される整備効果

■ 代替路の確保

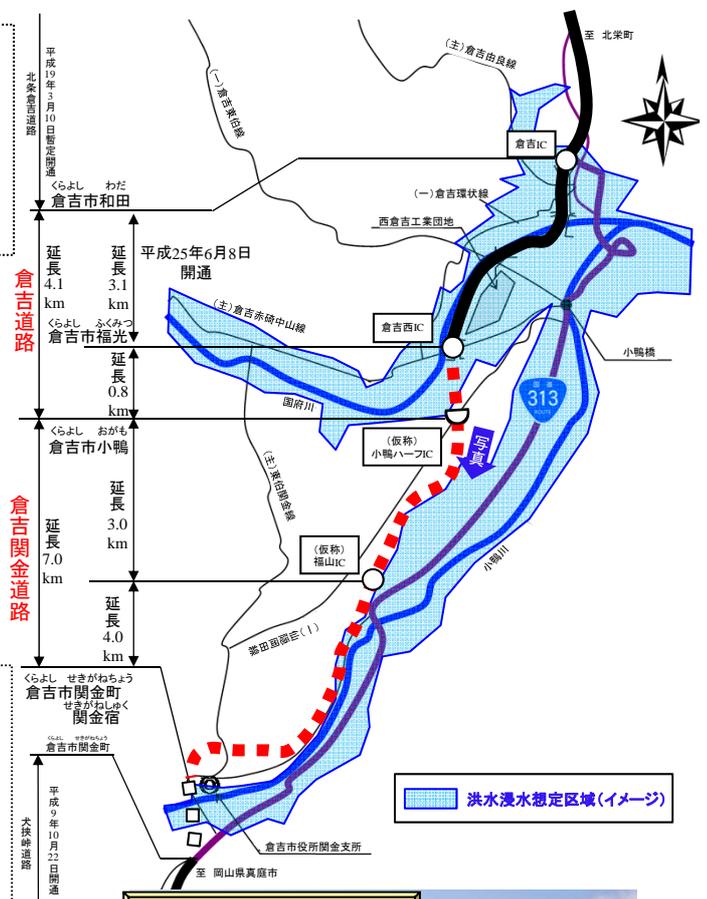
並行する国道313号は、小鴨川の洪水浸水想定区域に位置しています。倉吉道路、倉吉関金道路の整備により、浸水想定区域を回避することが可能となり、災害等における代替路が確保され、信頼性の高いネットワークが形成されます。

■ 地域振興の活性化

隣接する工業団地へのアクセスが強化され、物流改善や企業進出などの地域振興に寄与します。

■ 沿線地域の観光を支援

広域的なネットワークを形成することにより、鳥取県中部圏域の観光地の連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。



状況写真(倉吉関金道路)



## ●災害復旧・防災減災事業への対応

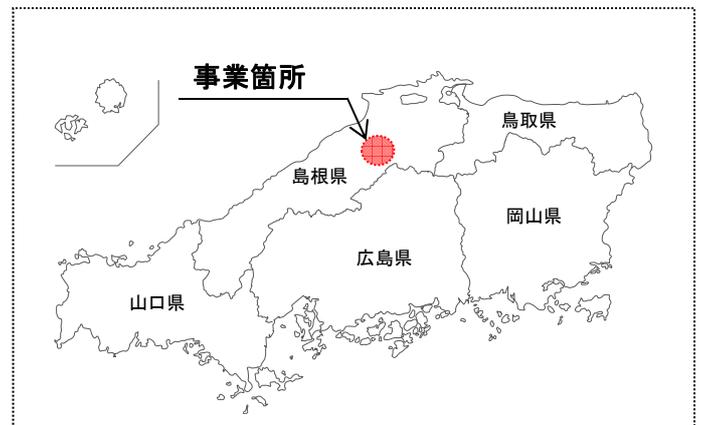
## 防災・震災対策

### 1. 事業の必要性及び概要

一般国道54号は、ひろしま ひろしま 広島県広島市を起点とししまね まつえ 島根県松江市に至る全長約177kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定されています。防災対策を実施することで、台風発生時等における被害を軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

### 2. 代表事業箇所

一般国道54号 いるま 入間地区  
しまね うんなん かけ やちよう いるま  
(島根県雲南市掛合町入間)



### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

台風・豪雨発生時等に落石のおそれのある雲南市掛合町入間地区等において、緊急的に落石防護網の設置を行います。

岩塊露出状況



岩塊露出状況



落下のおそれのある岩塊

### 4. 期待される整備効果

落石のおそれがある箇所の対策を行うことで、台風・豪雨等の災害発生時における被害の回避又は軽減を図ります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 多伎・朝山道路(延長9.0km)は、島根県の東西の連絡性の強化、災害時の代替路の確保、現道急カーブや急勾配の解消等を目的とした山陰道の一部を構成する道路です。

2. 事業箇所

しまね いずも たき ちようくむら おおだ あさやま ちよう あさくら  
島根県出雲市多伎町久村～大田市朝山町朝倉



3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

次年度発注予定であった改良工事を前倒しすることで発注の平準化を行い、効率的な事業進捗を図ります。



※1 用地取得及び猛禽類の保全対策等が速やかに完了する場合  
 ※2 用地取得及び関係機関との協議等が速やかに完了する場合



写真① 朝山地区  
(道路の高さまで山を切っています。)



写真② 口田儀第3高架橋 施工状況  
(橋を造っています。)



写真③ 小田第1高架橋 施工状況  
(橋を造っています。)

4. 期待される整備効果

■代替路の確保

・並行する国道9号では交通事故や災害による全面通行止めが年間平均約10回発生しており、通行止めに伴い大幅な迂回が発生しています。

(迂回路使用時の所要時間は平常時の約2.0倍)

山陰道の整備により、災害時等における代替路が確保され、信頼性の高いネットワークが形成されます。



●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 <sup>みすみ</sup> 三隅・益田道路 <sup>ますだ</sup> は浜田 <sup>はまた</sup>～益田 <sup>ますだ</sup> 間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

<sup>しまね</sup> 島根県 <sup>はまた</sup> 浜田市 <sup>みすみ</sup> 三隅町 <sup>ますだ</sup>～<sup>とおだちよう</sup> 益田市 <sup>とちよう</sup> 遠田町



3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



4. 期待される整備効果

■代替路の確保

・並行する国道9号が災害等により通行止めとなった場合周辺に使用可能な迂回路が無く、大きな迂回が生じます。(迂回路使用時の所要時間は平常時の約2.0倍)

三隅・益田道路の整備により、災害時等における代替路が確保され、信頼性の高いネットワークが形成されます。



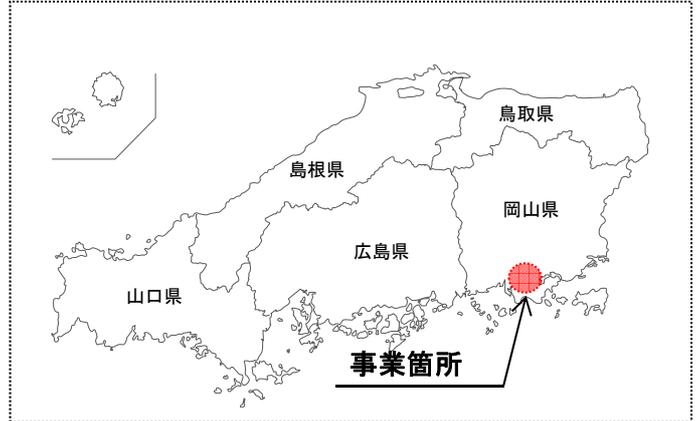
## 防災・震災対策

### 1. 事業の必要性及び概要

補正予算(ゼロ国債)の充<sup>おおたか</sup>当により、大高高架橋の耐震補強を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

### 2. 代表事業箇所

一般国道2号 <sup>おおたか</sup>大高高架橋  
 (岡山県倉敷市笹沖～東富井)  
おかやま くらしき ささおき ひがしとみい



### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

国道2号は緊急輸送道路に指定されており、大阪府と福岡県を結ぶ重要な路線です。地震発生時に橋梁の上部構造に段差が生じると緊急車両の通行が困難となり輸送ネットワークが分断されるため、補正予算により、地震発生時に上部構造を支える支承の損傷を防ぐ装置(水平力分担構造)を設置します。

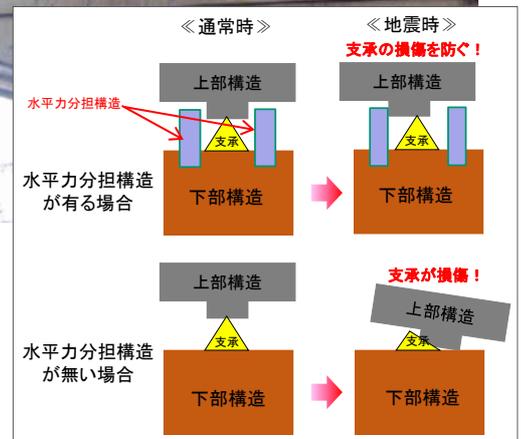
全景



完成イメージ



水平力分担構造



### 4. 期待される整備効果

耐震補強を行うことで、救急救命活動や復旧支援活動を支える緊急輸送道路としての機能を確保し岡山都市圏内のルートが概成します。

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

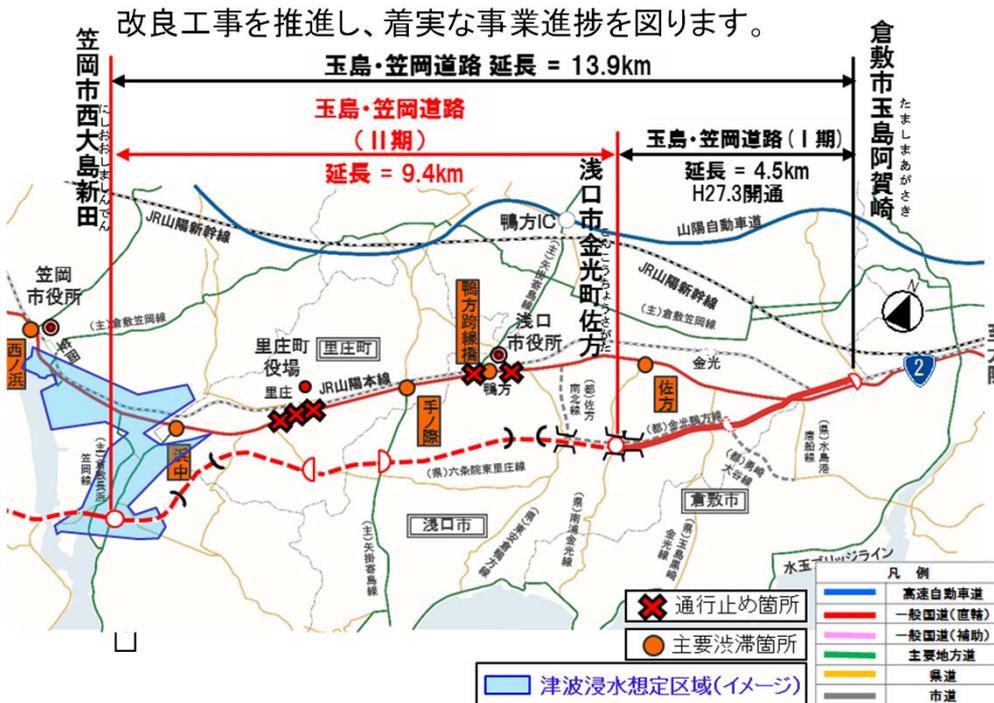
たましま かさおか  
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)は慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時の代替路の確保を目的とした延長9.4kmの道路です。

2. 事業箇所

おかやま あさくち こんこう ちょう さがた かさおか にしおしま しんでん  
岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市西大島新田

3. 平成27年度(補正)予定事業内容

改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



【写真①】六条院地区施工状況 (橋を造っています)



【写真②】佐方地区施工状況 (道路の高さまで山を切っています)

4. 期待される整備効果

■代替路の確保

・並行する国道2号には、津波浸水想定区域があり、津波発生時の通行止めが想定されます。また、交通事故も多く発生しており、5年間で5回の通行止めが発生しています。

たましま かさおか  
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)の整備により、災害時等における代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



【写真③】里庄町新庄の事故発生状況

# 岡山53号交差点改良等 おかだいいりぐち (岡大入口交差点改良)

事業費81百万円(ゼロ国債)

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、自動車交通量が非常に多く、周辺には岡山大学等の教育施設が立地しているため自転車利用が多い箇所です。そのため、歩行者自転車関連の事故が多く危険な状況となっています。また、岡山大学方面への車によって円滑な走行が阻害され、追突事故の原因となっています。

このため、路面表示の改善と自転車歩行者道の拡幅を行い、交差点における事故防止を図ります。

### 2. 事業箇所

岡山県岡山市北区学南町

### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

次年度発注予定であった交差点改良工事を前倒しすることで発注の平準化を行い、効率的な事業進捗を図ります。



【位置図】

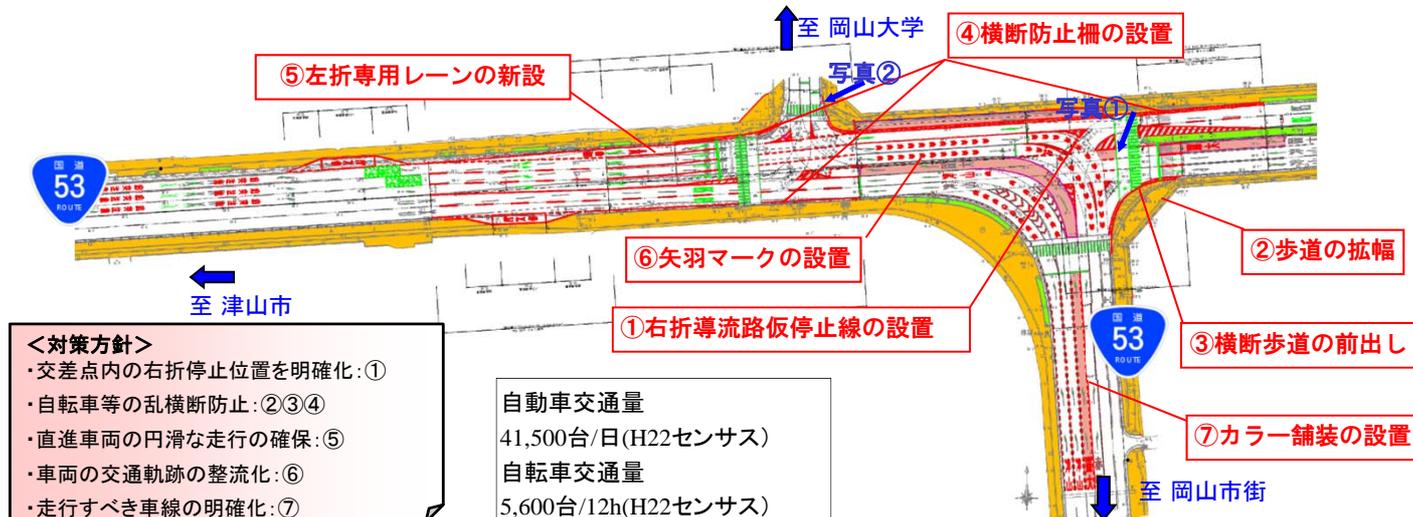


写真① 自転車等の乱横断状況



写真② 岡山大学方面への混雑状況

【平面図】



＜対策方針＞

- ・交差点内の右折停止位置を明確化:①
- ・自転車等の乱横断防止:②③④
- ・直進車両の円滑な走行の確保:⑤
- ・車両の交通軌跡の整流化:⑥
- ・走行すべき車線の明確化:⑦

自動車交通量  
41,500台/日(H22センサス)  
自転車交通量  
5,600台/12h(H22センサス)

## 1. 事業の必要性及び概要

### 老朽化対策

補正予算(ゼロ国債)の充当により、定期点検等の結果、速やかに修繕が必要と判断された、  
田万里トンネル等の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

## 2. 代表事業箇所

一般国道2号 田万里トンネル  
(広島県竹原市田万里町)



## 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

当該トンネルは1958年に完成し、50年以上、国道2号の交通を支えてきました。しかし、長期に及ぶ交通の振動や自動車の排気ガス等により、トンネルのコンクリートが劣化し、うき・はく離等のおそれがあります。このまま放置すると一般の交通に影響が及ぶおそれがあるため、補正予算により、緊急的にコンクリートの剥落対策を行い、長寿命化を図ります。

全景



損傷状況写真



劣化したコンクリート

## 4. 期待される整備効果

老朽化が進むトンネル等の道路構造物の補修を行うことで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

# 一般国道2号 <sup>あき</sup>安芸バイパス <sup>ひがしひろしま</sup>東広島バイパス

事業費805百万円  
事業費250百万円(ゼロ国債)

道-11

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

<sup>あき</sup>安芸バイパス・<sup>ひがしひろしま</sup>東広島バイパスは東広島市と広島市内の地域間連携強化、交通渋滞の緩和、交通安全の確保、災害時の代替路の確保を目的とした延長17.3kmの自動車専用道路です。

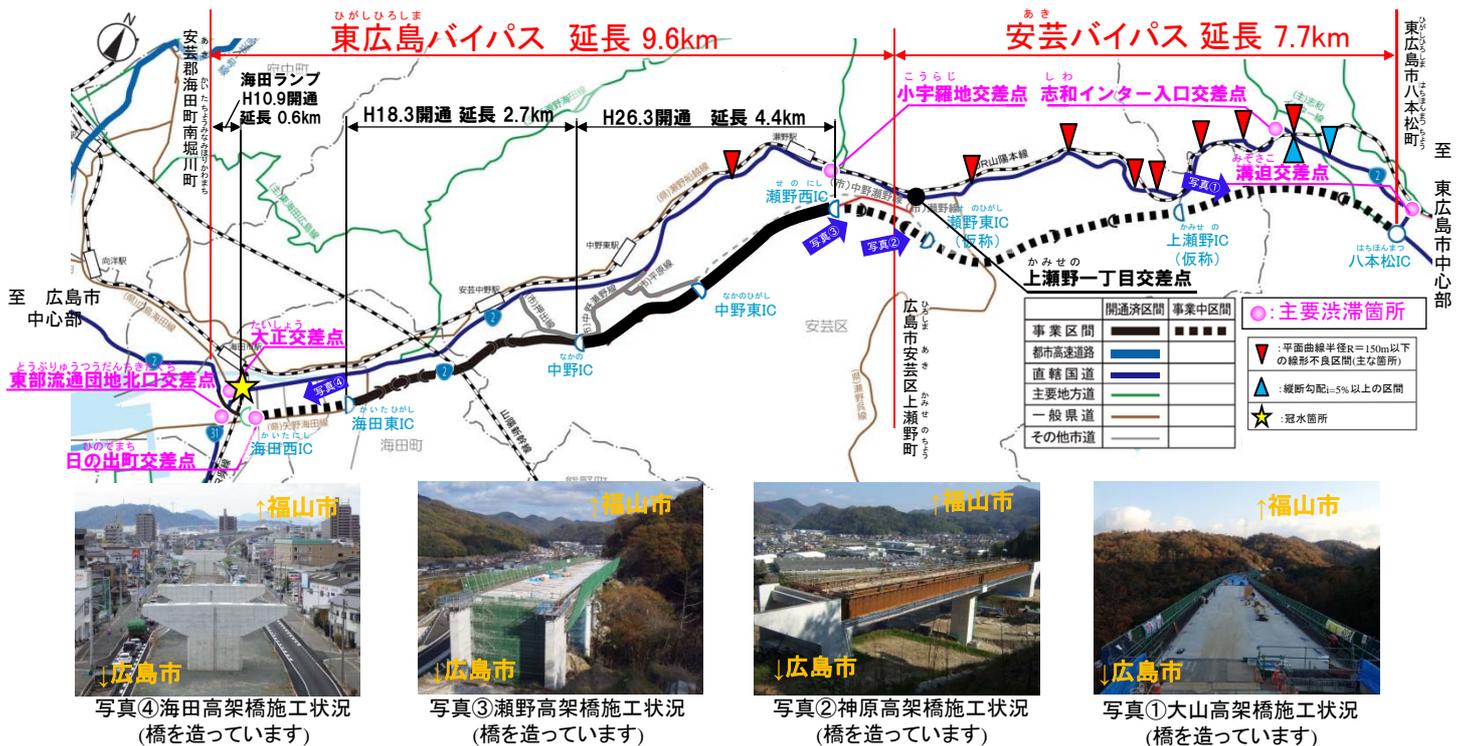
### 2. 事業箇所

<sup>ひろしま</sup>広島県東広島市八本松町～<sup>あき</sup>安芸郡海田町南堀川町



### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

改良工事、橋梁工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



### 4. 期待される整備効果

#### ■代替路の確保

並行する国道2号には、線形不良箇所が多数存在し、交通事故が多く発生している。また、アンダーパス部では路面冠水による通行不良が平成26年9月にも発生しています。

<sup>あき</sup>安芸バイパス・<sup>ひがしひろしま</sup>東広島バイパスにより、災害時等における代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



# 主要地方道 吉田豊栄線 (広島県)

道-12

事業費350百万円

## ●災害復旧・防災減災事業への対応

## 事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

東広島高田道路は、県中央部地域と広島空港を連絡するフライト軸として、広島県東広島市(山陽自動車道)と広島県安芸高田市(中国縦貫自動車道)を連絡する約40kmの地域高規格道路です。

主要地方道吉田豊栄線(向原吉田道路)は、東広島高田道路の一部を構成し、現道の線形不良や冬期凍結による交通障害の解消を図ることを目的とした延長4.5kmの道路です。

### 2. 事業箇所

広島県安芸高田市向原町戸島～吉田町常友



### 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

改良工事等を推進し、着実な事業進捗を図ります。

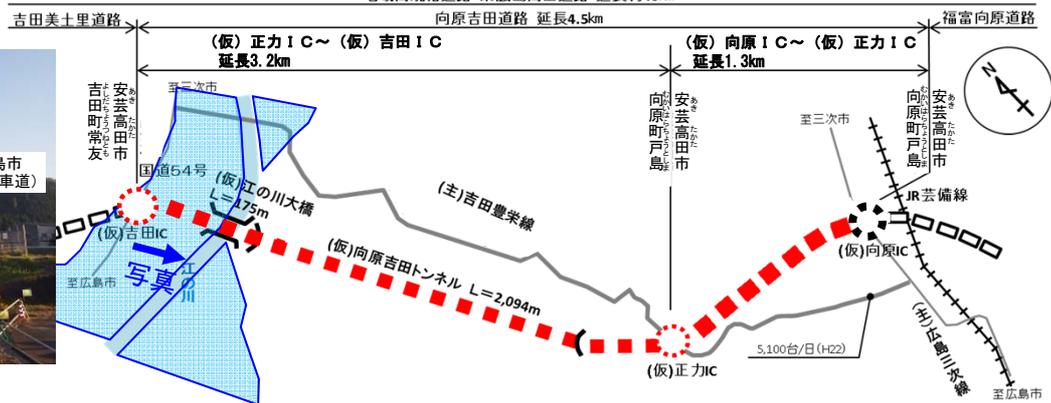
地域高規格道路 東広島高田道路 延長約40km  
向原吉田道路 延長4.5km

#### 状況写真(江の川大橋(仮称))



至東広島市  
(山陽自動車道)

至安芸高田市  
(中国縦貫自動車道)



### 4. 期待される整備効果

#### ■ 代替路の確保

線形不良箇所や冬期凍結による交通障害をバイパスにより回避することで、緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。

また、現道の主要地方道吉田豊栄線は、江の川の洪水浸水想定区域に位置しています。向原吉田道路の整備により浸水想定区域を回避することが可能となり、災害等における代替路が確保され、信頼性の高いネットワークが形成されます。

#### ■ 主要交通拠点への時間短縮

広島県中央地域に位置する安芸高田市から広島空港へのアクセスが、29分短縮(78分⇒49分)されます。



現道の線形不良箇所



冬期凍結による交通障害



広島空港へのアクセス向上  
東広島高田道路全線完成  
78分⇒49分(29分短縮)

●災害復旧・防災減災事業への対応

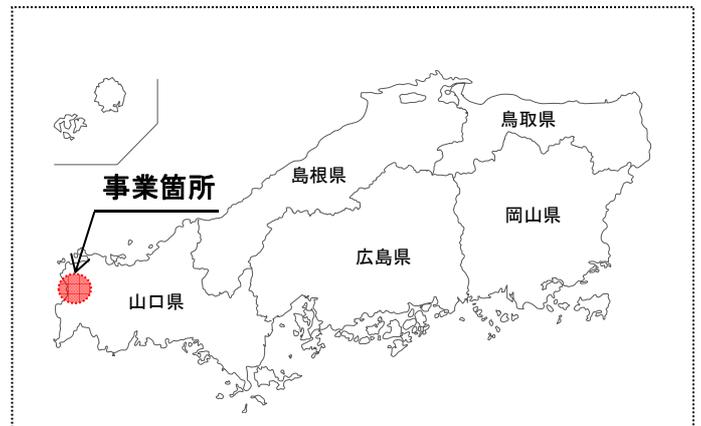
防災・震災対策

## 1. 事業の必要性及び概要

一般国道191号は、山口県下関市から島根県を経由して広島県広島市に至る全長約278kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路に指定されています。防災対策を実施することで、台風発生時等における被害を軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

## 2. 代表事業箇所

一般国道191号 宇賀地区  
山口県下関市豊浦町宇賀



## 3. 平成27年度(補正)予定事業内容

台風・豪雨発生時等に擁壁倒壊のおそれのある下関市豊浦町宇賀地区等において、緊急的に消波ブロックの設置を行います。

波浪状況



損傷状況



波浪による被害  
 (浸食による亀裂拡大)

## 4. 期待される整備効果

波浪により擁壁倒壊のおそれがある箇所の対策を行うことで、台風・豪雨等の災害発生時における被害の回避又は軽減を図ります。

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

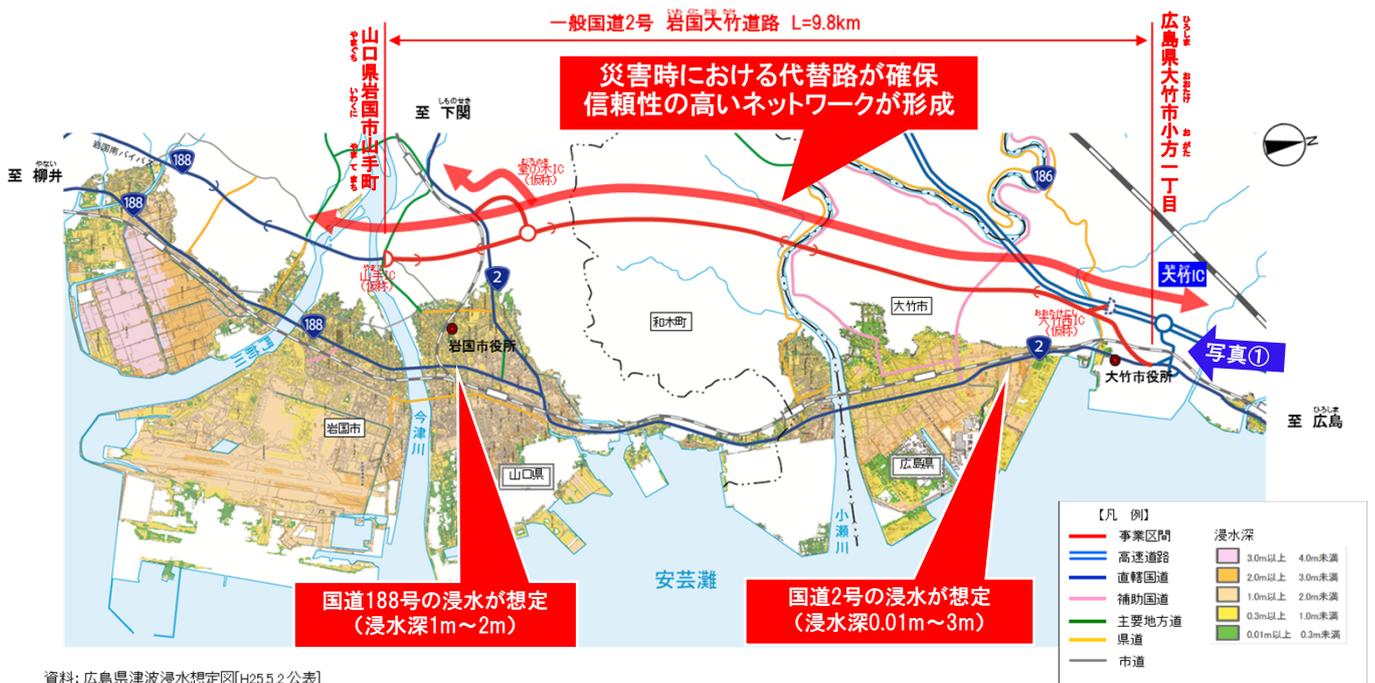
いわくに おおたけ  
岩国・大竹道路は大竹市から岩国市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保、災害時の代替路の確保を目的とした延長9.8kmの道路です。

2. 事業箇所

ひろしま おおたけ おがた やまぐち いわくに やまて まち  
広島県大竹市小方一丁目～山口県岩国市山手町

3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

改良工事を推進し、着実な事業進捗を図ります。



資料：広島県津波浸水想定図[H25.5.2公表]  
山口県津波浸水想定図(瀬戸内海沿岸)[H25.12.24公表]

4. 期待される整備効果

■代替路の確保

・並行する国道2号には、津波浸水想定区域があり、津波発生時の通行止めが想定されます。

いわくに おおたけ  
岩国・大竹道路の整備により津波浸水想定区域を回避する、代替路が確保され信頼性の高いネットワークが形成されます。



写真① 大竹西IC(仮称)付近

### 1. 事業の必要性及び概要

## 事業推進

山陰道 長門・俵山道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線の要防災対策箇所、事前通行規制区間の解消、俵山地区の災害時の孤立解消を目的とした、延長5.5kmの自動車専用道路です。

### 2. 事業箇所

山口県長門市俵山小原～長門市深川湯本

### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

次年度発注予定であった、改良工事を前倒しすることで発注の平準化を行い、効率的な事業進捗を図ります。



【写真①】事業進捗状況  
(長門市街地方面を望む)



【写真②】赤ノ谷地区施工状況  
(赤ノ谷橋を造っています)

### 4. 期待される整備効果

#### ■災害時等の代替路線の確保

平成21年7月の中国・九州北部豪雨では下関長門線大寧寺峠で大規模な道路崩落が発生し交通が途絶しました。長門・俵山道路の整備により、災害時等における代替路が確保され、信頼性の高いネットワークが形成されます。

#### H21年7月中国・九州北部豪雨による大寧寺峠の被災状況

##### 道路の崩落が発生

全面通行止:平成21年7月21日9:00  
～平成21年9月28日13:00

約2ヶ月間

片側通行規制:平成21年9月28日13:00  
～平成21年11月30日17:00

約2ヶ月間



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。一方、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路では、冬季風浪や台風等により港口付近で大小の波が発生し、中小貨物船の安全な航行に影響を及ぼしています。

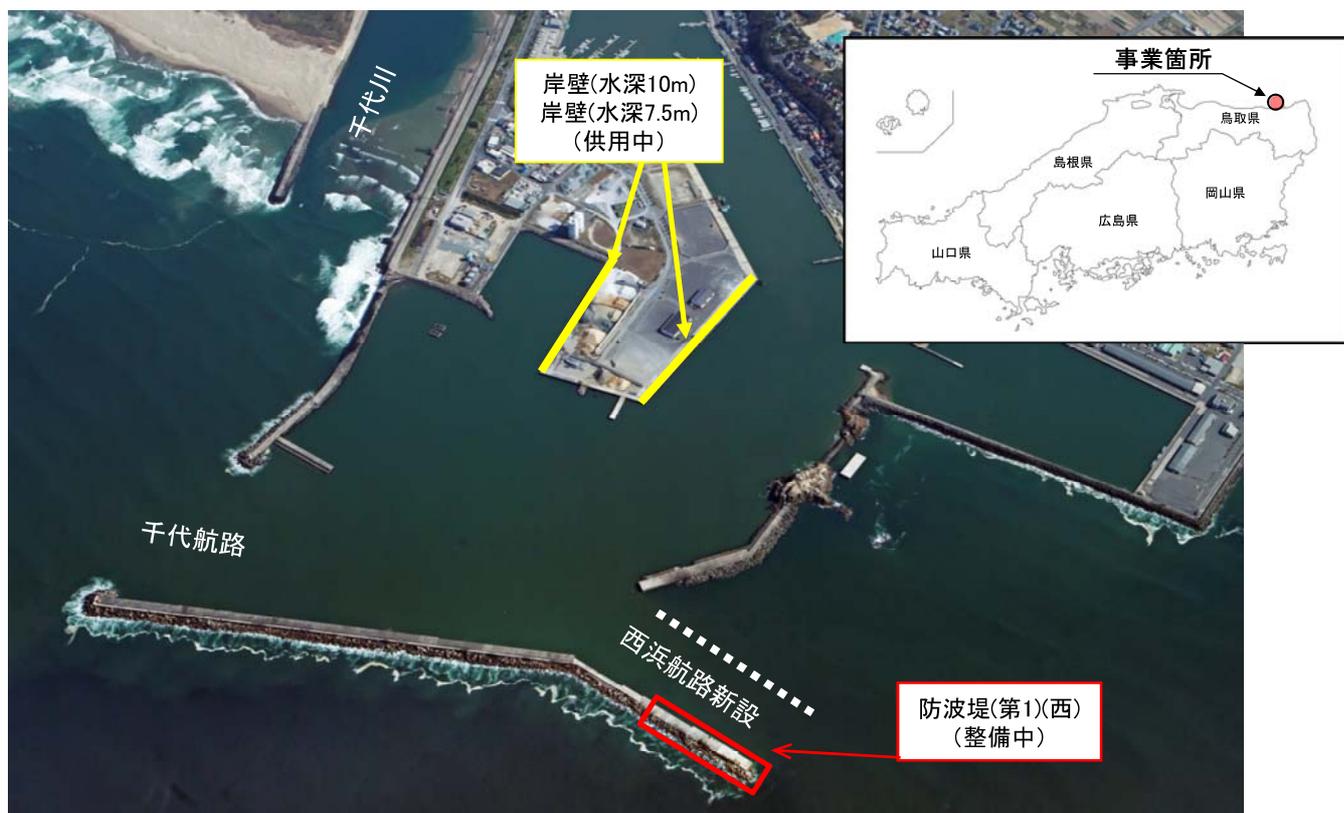
このため、西浜航路を新設するとともに、港内の静穏度を確保するため、防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市

3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

防波堤(第1)(西)の上部、消波工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方の中央に位置する境港は、背後圏に製紙、木材加工、鉄鋼等、多くの企業が立地し、原材料の輸入や製品の輸出等を通じ、地域の経済活動を支えており、日本海沿岸地域を代表する国際物流拠点として更なる役割を担うことが期待されています。

しかし、貨物量の増加や船舶の大型化に伴い、大型岸壁やふ頭用地の不足等の問題が顕在化してきており、非効率な輸送の解消が喫緊の課題となっています。

このため、外港中野地区に、3万トン級の大型船に対応した国際物流ターミナルを整備します。

2. 事業箇所

鳥取県境港市

3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

平成28年度完成に向け、岸壁(水深12m)の舗装、付属工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、将来増加する多様な貨物の取扱を円滑に行うことが可能となるとともに、利用企業の物流コストの削減が図られること等を通じ、地域産業の国際競争力強化、雇用の確保等に寄与します。

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、完成自動車(中古車)等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

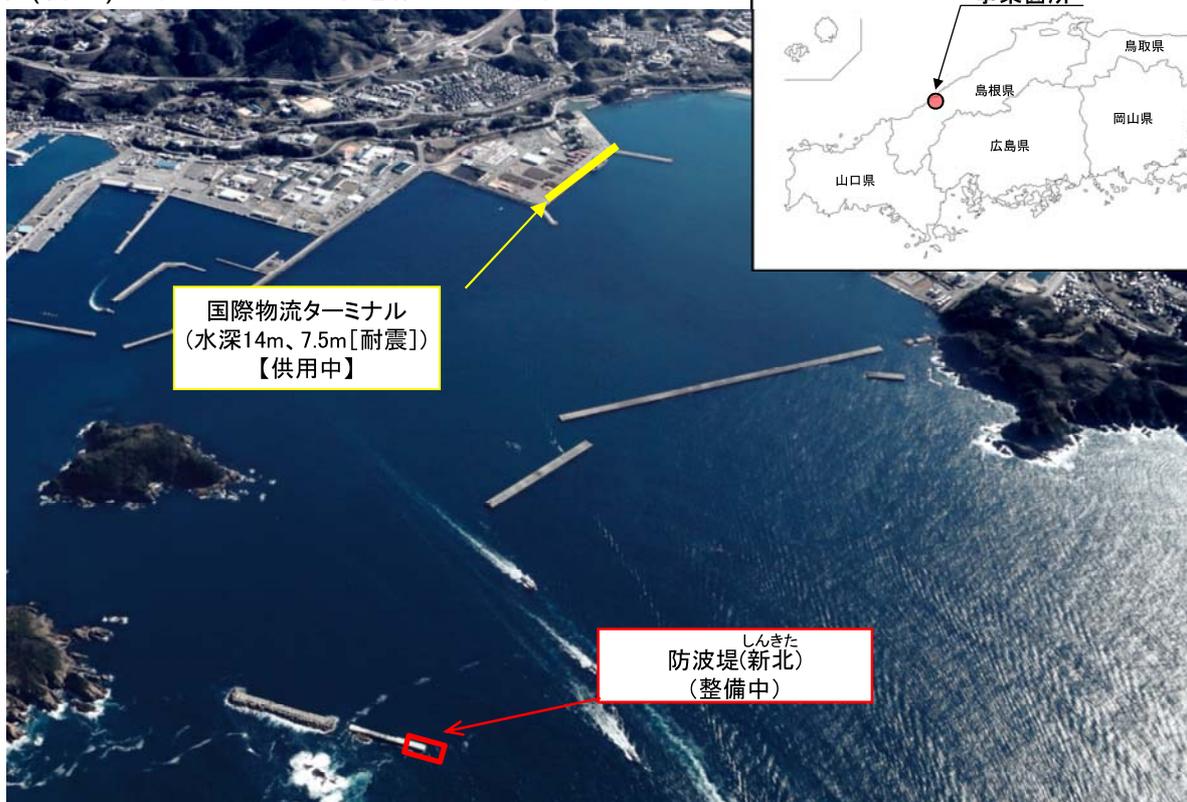
このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

島根県浜田市

3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

防波堤(新北)の消波、基礎工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じて安全かつ効率的な荷役作業が行えるようになるとともに、避難水域の確保等、航行船舶の安全性向上に寄与します。

●災害復旧・防災減災事業への対応

事業推進

### 1. 事業の必要性及び概要

島根県東部に位置する河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG(液化石油ガス)などを扱う物流拠点港であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点として位置づけられている港です。

しかし、北西に開く湾口からの風浪による岸壁の稼働率低下が課題となっていることから、港内静穏度の確保を図るための防波堤(沖)の整備を推進します。

### 2. 事業箇所

島根県出雲市

### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

防波堤(沖)の本体工事等を推進します。



### 4. 期待される整備効果

本事業により、災害活動時の拠点港として地域全体の防災機能の向上に寄与します。

また、背後の荷主等事業者の物流機能の効率化が促進され、地域産業の競争力の強化に寄与します。

## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港です。平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(穀物、鉄鉱石)に選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や、玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。

このため、両地区を結ぶ臨港道路と、国際物流ターミナルの整備を推進します。

## 2. 事業箇所

岡山県倉敷市

## 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

平成28年度臨港道路部分の完成のため、必要な調査を実施します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、物流コストを削減し、基幹産業の国際競争力の強化を図り、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。また、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化を通じ、地域防災力向上に寄与します。

## 1. 事業の必要性及び概要

完成自動車輸出用の自動車運搬船は、近年大型化が進み6万GT級が主流となっていますが、広島港には対応する岸壁がないため、背後圏の自動車関連産業は非効率な海上輸送を強いられています。また、海外向け自動車部品の輸出コンテナは近年増加していますが、狭隘なターミナルで一般貨物と輻輳した荷役を行っています。一方、宇品地区の既設岸壁は、昭和30～40年代に建設された施設であり、老朽化対策・耐震強化対策が求められています。

このため、自動車運搬船の大型化や完成自動車の輸出増大に早期に対応するため、既存ストックを有効活用したふ頭再編を行います。

## 2. 事業箇所

広島県広島市

## 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

岸壁(水深12m)(改良)の整備に必要な調査・設計を実施します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、完成自動車、自動車部品及びRORO貨物の効率的な海上輸送を実現し、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化を図ります。

### 事業推進

#### 1. 事業の必要性及び概要

尾道糸崎港は、輸入原木を取扱う船舶の大型化への対応や、港内での筏輸送で生じる木皮流出による環境悪化への対応が課題となっています。

このため、大型船による効率的な輸送に対応する国際物流ターミナル(水深12m等)の整備を推進します。併せて、発生する浚渫土砂<sup>しゅんせつ</sup>を有効活用して、干潟の造成にも取り組んでいます。

#### 2. 事業箇所

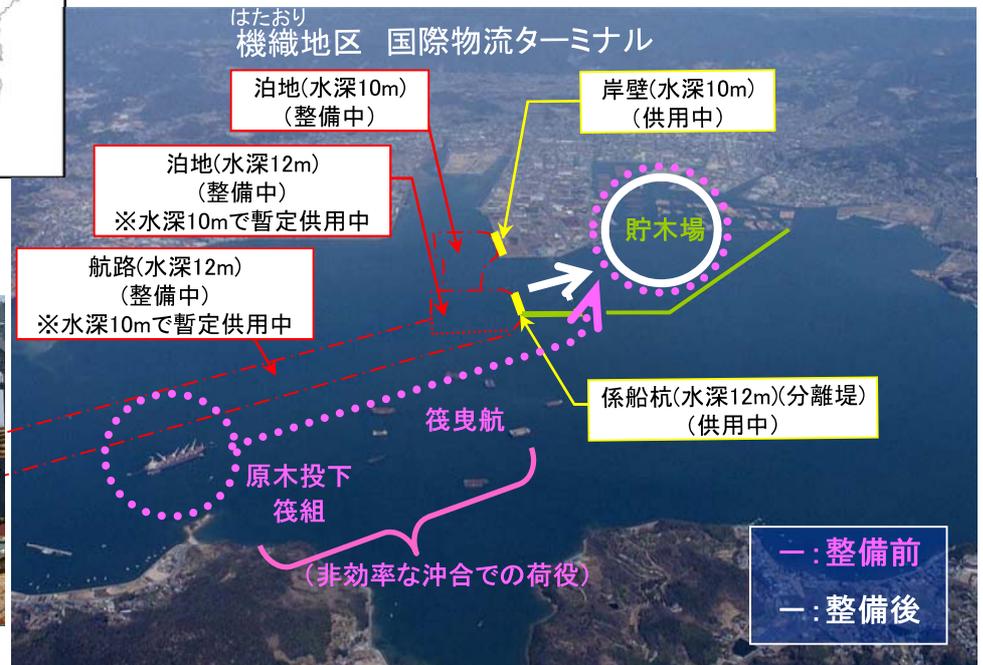
広島県福山市～尾道市

#### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

航路・泊地の浚渫土砂を有効活用して造成する干潟の潜堤築造工事を推進します。



【原木水面投下状況】



#### 4. 期待される整備効果

本事業により、木材運搬船の大型化への対応が可能となり、海上輸送の効率化による地域産業の国際競争力強化や雇用の確保及び港内環境の改善に寄与します。

併せて、浚渫土砂を活用した干潟造成により、海域環境の保全に資することが期待されます。

## 事業推進

## 1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

近年、背後企業の生産設備、発電設備等の増強に伴い、発電用燃料の石炭輸入が増加しているものの、船舶の大型化に対応した航路・泊地の水深が不足していることから、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

このため、<sup>しんなんよう</sup>新南陽地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

## 2. 事業箇所

山口県周南市

## 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

新南陽地区：航路(水深12m)の浚渫工事を推進します。



## 4. 期待される整備効果

本事業により、石炭等のバルク貨物の安定的かつ低廉な輸送が確保されることにより、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。

### 1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に徳山下松港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

しかし、航路が水深11mでの暫定供用となっているため、大型貨物船が満載で入港できず、効率的な輸送への対応が課題となっています。

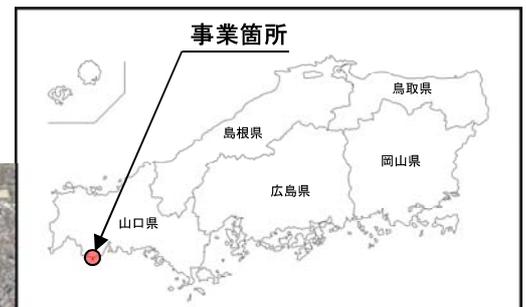
このため、大型貨物船による効率的な輸送に対応するため、水深13mの航路整備を推進します。

### 2. 事業箇所

山口県宇部市

### 3. 平成27年度(補正) 予定事業内容

航路(水深13m)の浚渫工事を推進します。



### 4. 期待される整備効果

本事業により、大型貨物船の満載による効率的な輸送が可能となり、物流コストが削減され、基礎素材型産業の国際競争力強化を通じ、日本経済の発展、雇用の確保等に寄与します。